

# 道徳学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校

教諭 〇〇 〇〇

- 1 日 時 平成19年11月〇日
- 2 学 年 第6学年〇組
- 3 主題名 ルールを守る心〔内容項目4－(2)〕
- 4 資料名 「まいごのカナリア号」(学研『みんなのどうとく』)
- 5 主題設定の理由

## (1) ねらいとする価値

人間は一人で生きることにはできない。他の人とかかわりながら生きていくために、集団や社会が存在する。多様な人々が協力して生活するためには、一定の決まり事、集団や社会のルールが必要となる。社会のルールを互いに守ることによって、集団や社会は維持存続され、一人ひとりの自由や権利も保障される。つまり、一人ひとりの権利が保障され、義務が着実に果たされ、みんなが安心して生活をするのできる社会を実現するために、人間の具体的な行動の仕方や生き方を示しているのが社会のルールである。しかし、今の世の中で、人々は社会のルールについて一応は理解しているものの、なかなか守ることができないでいる。なぜなら、いつの間にか「ルール」として決められていたり、守らないと罰があつたりするだけで、なぜルールを守らないといけないのかについて、人々が十分に理解できていないからである。「ルールは、人が心地よく生きるためにある。」「人を大切にするために、ルールを守る。」など、ルールの意味を考えさせながら、ねらいとする価値の自覚を深めさせたい。

## (2) 児童の実態

本学級の児童は、素直でやさしい児童が多い。困っている他の児童には、男女を問わず声をかけてあげることができる。また、〇〇小学校の最高学年として、手本になる行動をとろうとする児童も多い。さらに、社会のルールについては、「誰が決めたわけではないけれど、みんなが気持ちよく暮らすためのきまり」ととらえている児童が多く、「ルールを守ってよかった。」という経験をしている児童もいる。しかし、ルールの大切さを一応は理解しているものの、「世の中には守らなくてもいいルールがある。」ととらえている児童が約半数おり、「順番は守らないといけないけれど、自分は急いでいたから順番抜かしをしたことがある。」という児童も3分の1程度いる。

本時には、こうした児童の「ルールは守らないと・・・」という理解をもとに、「ルールは、人が心地よく生きるためにある。」ということ気付かせていきたい。

## (3) 資料について

読み物資料の主人公である昭夫の父は、善意から無料で自転車の貸し出しを始めた。しかし、無責任な借り手のために、自転車は貸し出したまま返ってこない。昭夫の父は、自転車が返ってこなくても、一貫して、貸し出しを続けるという考えである。それを見た店員の弘と昭夫がどうしたらいいのかと悩む話である。

困っている時には、人の善意をありがたく思っても、その後には果たすべき義務を果たさない人がいる。この読み物資料の内容は、自分の身の回りにも、また自分自身にも起こり得ることである。

本時では、昭夫に寄り添って考えさせると同時に、どうしたら自転車がきちんと返ってくるか、今後の方法について考えさせることで、お父さんみたいになりたいなという思いを味わわせつつ、ルールを守る意味やルールを守る心を育てたい。

(4) 本時の指導に当たって

本音が素直に語れるように導入でリラックスできる工夫をする。また、資料を読む際には、紙芝居風に絵カードを提示する。これから後の自転車の貸し出しについては、ワークシートに記入させることで自分の考えを持たせ、役割演技を行わせることによって、昭夫の立場になって考えさせる。さらに、児童全員を昭夫に寄り添わせることで、社会の一員として役立ちたい、そのためにルールを守る人になりたい、と思えるように促したい。またそのために、弘役の教師がしっかりゆさぶりをかけていきたい。ルールを守る心には、当然守りたいという気持ち、他者を大切に思う気持ちや思いやりがあることに気付かせ、児童自身の中にもその気持ちがあることを感じさせたい。

※ さらに、本時のねらいに迫るため、次のような具体的な手だてを行う。

- 役割演技をすることで、これから後の自転車の貸し出しについて考えさせる。
- 教師が弘役となり、「もうやめよう。」とゆさぶることで、父の善意を大事にした貸し出し方法を見つけようとする価値へ近づけていく。
- ワークシートに記入後、まず二人での対話を行い、その後、全体の話し合いへと発展させるという段階を経ることで、自分の考えをしっかりと持たせる。
- 「ルールは守らなければならない。」ではなく、まず「ルールを守ることはすてきなことだ。」というさわやかな心情を大切にしながら授業を展開する。

6 ねらい 昭夫の気持ちを考えさせることを通して、ルールは人が心地よく生きるためにあること、ルールを守ろうとするさわやかな心情が自分にもあることに気付かせ、ルールを大切にできる道徳的心情を培う。

7 学習指導過程

|      | 学習活動                  | 主な発問 (○) と予想される児童の反応 (・)   | 支援(※)と評価(☆)  |
|------|-----------------------|--|--|
| 導入   | 1. 写真を見ながら自分の生活を思い出す。 | ○ 写真を見ましょう。  | ※ 街中や学校生活の様子を示す写真を用意する。<br>☆ 授業に意欲的に参加している。<br>(態度・発言内容から)       |
| 展開前段 | 2. 資料(前半)を聞いて話し合う。    | ○ 資料を聞いて、一番心に残ったことを発表しましょう。<br>・ 無責任な人が多いな。<br>・ お父さんは無料で貸し出して、やさしいな。<br><br>○ 無料貸し出しが始まった時、昭夫はどんな気持ちだったでしょう。<br>・ 古い自転車が生き返ってうれしい。<br>・ 使う人が喜んでくれたらいいな。<br>・ 人の役にたってうれしい。<br>・ お父さんの考えはすばらしい。 | ※ 絵カードを用意する。<br>※ 児童からの感想を大切に作る。<br>☆ 自分の考えを持つようとしている。<br>(発言内容) |

|             |   |  |
|-------------|---|--|
|             | <p>○ せまい道に横たえられたまま、塗料がはがれているカナリア号をみた時、昭夫はどんなことを思っただろう？</p> <p>さらに、昭夫は自転車の貸し出しについてどう考えるだろう？</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ① 何度繰り返しても同じだ。ルールなんてあっても仕方がない。<br/>→①' もう貸し出しはやめればいいんだ。</li> <li>・ ② 見つかって良かった。<br/>→②' 貸し出しを続けてもいいけれど、どうしたら良いのかな。</li> <li>・ ③ もっと、大切に使ってほしい。<br/>→③' もっと厳しい貸し出しルールを作ればいいんだ。(例えば、ノートに名前を書いておく、お金を払ってもらい、貸し出す人を制限するなど)</li> <li>・ ④ こんなことがあっても、続けるお父さんは立派だなあ。すごいなあ。すてきななあ。<br/>→④' きっと父さんの気持ちを分かって返してくれるだろう。<br/>→④' また探しに行けばいいじゃないか。<br/>→④' もっとうまく貸し出せる方法を考えればいいんだ。</li> </ul> <p>3. 資料(後半)を聞いて話合う。</p> <p>○ 資料の続きを聞いて、この方法についてどう思いますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ きっとみんなルールを守ってくれる。</li> <li>・ 自転車が戻ってきたら、やっぱりうれしいだろうな。</li> <li>・ それでも戻ってこなかったら、どうすればいいんだろう。</li> </ul> | <p>① ワークシートに書く。</p> <p>② 今後の貸し出し方法について、役割演技をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教師は、弘役</li> <li>・ 児童は、昭夫役</li> </ul> <p>☆ ルールを厳しく取り締まることは簡単であるが、ルールがある意味やルールを支える思いやりまで考えを巡らせることができている。<br/>(発言内容から)</p> |
| <p>展開後段</p> | <p>4. 自分の生活を振り返る。</p> <p>◎ みんなの心の中にも、ルールを守ったり、ルールを守ってもらったりして、うれしくなったり、さわやかな気持ちになったりした経験があるでしょうね。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ポイ捨てをせず、ゴミ箱に捨てたら、さわやかな気持ちになった。</li> <li>・ 「ごめんなさい。」をすぐに言ったら、許してもらえて、すっきりした気持ちになった。</li> <li>・ あいさつを大きな声でしたら、さわやかな気持ちになった。</li> </ul> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人としてルールを守ることによってみんなが気持ちよく過ごせるんだ。</li> <li>・ ルールを守る心には、相手を大事にする気持ちや、やさしさがあるんだ。</li> </ul>   | <p>※ ルールを守る行動のもとには、他者を大切に思う気持ちや思いやりがあることに気付かせる。</p> <p>※ ルールを守ることの気持ちよさとルールを守りたいという気持ちに気付かせる。</p> <p>☆ 自分の生活を振り返り、学習とつなげようとしている。</p>   |

|    |                   |   |   |
|----|-------------------|---|---|
| 終末 | 5. 写真を見て、感想をまとめる。 | <input type="radio"/> 写真を見ましょう。<br><input type="radio"/> 感想を書きましょう。 | ※ 街中や学校生活の様子を示す写真を用意する。<br><br>☆ ルールを守る心について、自分の考えを持つことができています。 |
|----|-------------------|---|---|

8 板書計画

写真

人として・・・心

ルールを守る・・・心

④きつとみんな返してくれる。

③もつと厳しいルールを作ろう

②何かいい方法はないかな。

①もうやめよう。

今後、自転車貸し出しはどうしよう？

父の善意

**心**

まいごのカナリア号

写真